

健康長寿に係るイチオシ事業(概要版)

すぎと健康アカデミー事業

事業概要

杉戸町総合振興計画基本施策の「自らの健康づくりの推進」の柱に基づき、すべての町民が健康で元気に暮らせるよう、健康づくり事業を総括的に展開していくことを目的とし、「すぎと健康アカデミー事業」を実施している。

卒業生が講師となってアカデミーで活躍する、他課の事業に協力するという流れもできており、更なる広がりを目指しているところである。

事業内容(参加者数・予算等)

● 参加者数・予算

アカデミー事業入学生 25人 / 125千円

※半年かけて実施するため、延べ人数は420人の見込み

● 内容

健康意識の高い町民の拡大を図り、「健康長寿のまちづくり」に行政とともに取り組み、地域への健康情報の発信源となる人材を育成することを目的とする。

事業効果

- 健康づくりへの意識の変化:健康について様々な知識を身につけ、自分自身の生活を振り返るよい機会となっている。卒業時には積極的に健康なまちづくりに関わることへの意識変容ができた。多数の参加者から、自分の健康だけでなく、家族や友人・近所の方々など身近な人の健康でいられるように、伝えていきたいという声が聞かれた。
- 卒業後の活動等:健康長寿サポーターやがん検診県民サポーター、ときめき健康推進員としての活動のほか、保健センター事業への協力、がん検診のPRなど町民の健康づくりのために活躍されている。
- 他課との事業連携による相互の広がり:他課で多様に実施している事業を、町全体の総括的な健康づくりへの取り組みという視点でつなげており、他課事業とのよい相互作用が生まれている。
- 健康長寿サポーターなど県の事業とのコラボ:健康長寿サポーターやがん検診県民サポーター養成講座を盛り込み実施し、さらにスーパー健康長寿サポーターにもつながった。

その他

- 卒業生の活躍の場の広がり:さらに卒業生の活躍の場を広げていきたい。
- 埼玉県コバトン健康マイレージ事業へのつながり:「すぎと健康アカデミー」とのよい相互作用がうまれるよう、事業を展開していきたい。
- 住民主体の健康な町づくりの推進:健康長寿のまちづくりを目指していきたい。